

# 調査票調査(アンケート調査)の 技法をマスターする

アンケート調査をどのように行えばよいのか、お困りではないですか？

アンケート調査は、社会の出来事・現象や人びとの意識を数字に置き換えて、それらの実態や傾向を把握しようとするものです。選挙の世論調査から学術目的のアンケート調査、「お客様アンケート」まで、今日さまざまなアンケート調査が行われており、私たちは日常的にそれらに触れる機会があります。しかし、実際アンケートを作成して実施するとなると案外むずかしいものです。適切な調査技法にもとづかない安易なアンケートは「調査のゴミ」を生み、それが調査の信頼を損ね、結果的に実施を困難にしている、という指摘もあります。さらに、集めたデータを本格的に分析するとなると、統計学の知識も必要になってきます。アンケート調査を実施するうえで、実際に困った経験をお持ちの方は少なくないと思います。

このセミナーのねらいは、受講生が調査票調査(アンケート調査)の目的・特色と一連のながれを理解し、実践で応用できるスキルを身につけることです。セミナーでは、調査の設計、調査票の作成、実査から収集したデータの分析、そして、分析結果の提示の仕方について、適宜実習を交えながら、説明を行います。さらに、調査協力者へのインフォームドコンセントやデータの管理など調査の倫理にも触れたいと思います。調査票調査(アンケート調査)の技法の習得は一筋縄ではいきません。しかし、受講生には、社会調査のむずかしさと同時に、その醍醐味・面白さを実感してもらえればと願っています。



2012年 3月3日(土)

① 10:00~12:50

「調査の設計から調査票の作成まで」

講師: 工藤 保則(龍谷大学 社会学部准教授)

- ① 調査目的の明確化と調査の設計
- ② 調査票の作成(質問項目の作成、調査票の校正など)  
※Wordを使用
- ③ サンプルング・実査の準備・実査について

② 14:00~16:50

「データ入力から分析  
・レポートのまとめ方まで」

講師: 津島 昌寛(龍谷大学 社会学部教授)

- ① コーディング、データクリーニングとデータ入力  
※Excelを使用
- ② データ分析 ※統計ソフトSPSSを使用
- ③ レポートのまとめ方 ※Word・Excelを使用

場 所

龍谷大学瀬田キャンパス

【集合場所: 6号館1階 社会学部教務課前】

定 員

先着20名

申込が10名未満の場合は講座を中止することがあります。

参加費

福祉フォーラム会員・REC会員 2,000円 / 一般 4,000円

対象者

・福祉・保健などの公共政策に従事する専門職の方および社会福祉学・社会学専攻の大学院生  
・パソコン及びワープロ・表計算ソフトの利用経験者

お問い合わせ

龍谷大学福祉フォーラム事務局(REC滋賀)

〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5

TEL / 077-543-7744 FAX / 077-543-7771

E-mail / r-fukushi@ad.ryukoku.ac.jp

ホームページ / http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/fukushi/

(受付時間: 月曜日~金曜日 9:00~16:30)

※土曜・日曜・祝日及び大学が定める休日は、受付業務を行っておりません。  
龍谷大学は、学内全面禁煙です。



電車 バス  
JR琵琶湖線「瀬田」駅下車  
帝産バス「龍谷大学」行き(約8分)



お車  
名神高速「瀬田西IC」(大阪方面から)  
「瀬田東IC」(名古屋方面から)より  
文化ゾーン方向へ車で約5分 【駐車場有】

